

第2章 交通・防災拠点計画

2-1 交通・防災拠点

基本方針3 鉄道や幹線バスが集中する交通拠点における交通結節機能の整備強化

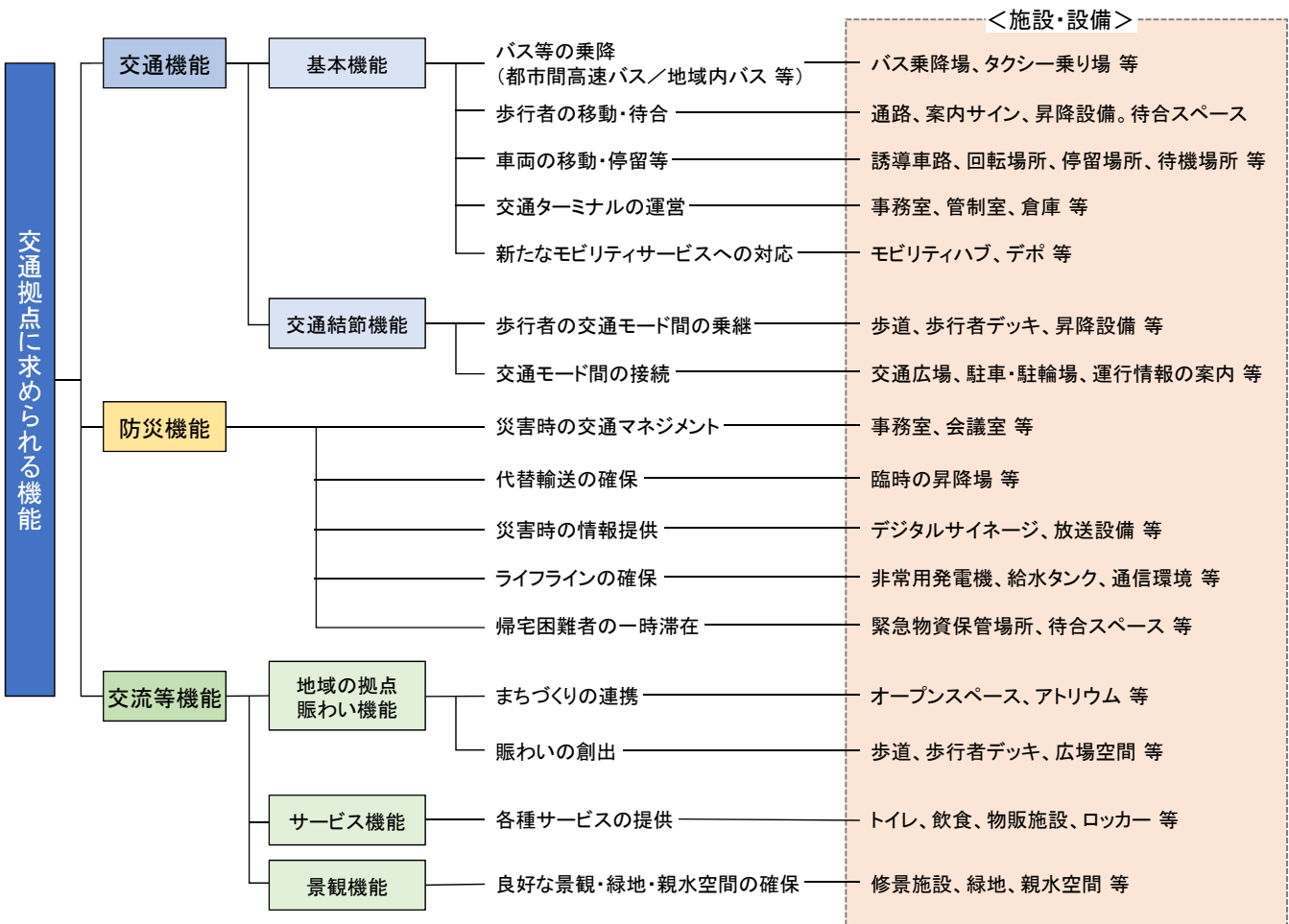
政策4 交通拠点とアクセス機能の整備・強化

政策の目的

県民や観光客などの移動を容易にし、活力あるぐんまの経済活動を支えるため、広域公共交通ネットワークと広域道路ネットワークの結節点となる鉄道駅などを交通拠点として整備します。

求められる機能・役割

多くの人が集積し、地域の拠点としての性格を併せ持つ交通拠点においては、多岐にわたる機能が求められ、交通拠点の機能強化を図る際には、交通拠点を取り巻く多様な主体との連携等により整備・強化していくことが必要です。都市間の道路ネットワークを利用する高速バスに必要な機能に加え、交通結節機能、防災機能、地域の拠点・賑わい機能などの強化を、市町村や交通事業者と連携して推進します。



【交通拠点で求められる機能の全体像】

出典：関東ブロック 新広域道路交通計画

施策1 交通結節機能の強化（モーダルコネクトの強化）

（1）乗換のシームレス[※]化

市町村や交通事業者と連携し、鉄道駅へのアクセス向上を図るための道路や駅前広場等を整備することで、シームレスで利便性の高い広域的な基幹公共交通ネットワークを構築します。

また、交通モード間の乗換抵抗（バリア）の要因分析や、効率的な運行計画の構築に向けた人流ビッグデータ[※]や乗降データ等の活用方法を検討することで、広域的な基幹公共交通軸と地域内の多様な移動手段とのシームレス化を推進します。

駅前広場整備 【東武伊勢崎線 川俣駅前広場整備】

駅前広場を整備することで、バスやタクシー、一般車等の利便性の向上を図ります。



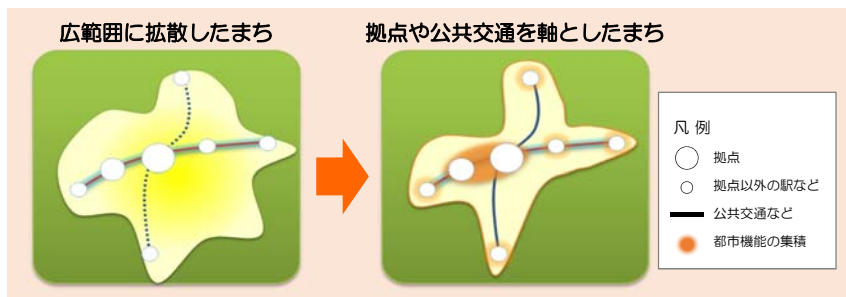
交通モード間の乗換抵抗の要因分析



施策2 アクセス機能の強化

（1）公共交通と連携したまちづくりの推進

人口減少と高齢化が現状のまま推移しても、まちの活力を維持し公共交通が成り立つよう、まちの機能や住宅を公共交通の利便性が高い鉄道駅周辺等へ誘導することにより、まちのまとまりを維持します。



出典：ぐんま・県土整備プラン2020

（2）バス・鉄道等の利便性向上

ファースト/ラストワンマイル[※]を担うモビリティを確保することで、駅・バス停等へのアクセス性の向上を図ります。また、公共交通の定時性・速達性を確保することによる利便性向上を目的として、バス専用レーン・優先レーンの設置やPTPS[※]の導入を検討します。

駅・バス停へのアクセス性向上



ファースト/ラストワンマイルを担うモビリティのイメージ

出典：国土交通省「道路の景色が変わる」

バス路線網における定時性の確保

バス路線網において、路線バスが前方の信号機で停止せず走行できるよう、信号機の制御を自動で行う「PTPS」等の導入を検討します。



PTPS(公共車両優先システム)

基本方針4 防災拠点（道の駅等）の、ソフト・ハード両面からの整備による機能強化

政策5 防災拠点の整備と機能強化

政策の目的

災害に強い強靱な県土づくりを進めるため、災害時における医療活動や復旧活動などの拠点となる主要な防災拠点の機能強化を図り、県民の命と暮らしを守ります。

施策1 防災拠点のソフト対策による機能強化

災害時の物資輸送や避難等の拠点となる「道の駅」や高速道路のSA・PA等の防災拠点等における災害情報の収集・発信等のソフト対策を実施し、防災機能の強化を図ります。

「道の駅」については、地域住民・道路利用者・外国人観光客の一時避難所、災害復旧時の資機材拠点などとしての役割を担えるよう、災害時に求められる役割に応じたBCP^{*}策定や防災訓練などの体制整備を推進します。



「道の駅」における防災訓練

施策2 防災拠点のハード整備による機能強化

（1）道の駅の整備・機能強化やSA・PAの活用

群馬県では、災害時における「道の駅」の防災利用を想定し、関係市町村や国土交通省と「道の駅」の防災総合利用に関する協定書を締結しています。これら「道の駅」や高速道路のSA・PAにおける防災施設の整備など、ハード整備を実施し、防災機能の強化を図ります。特に、群馬県地域防災計画において、広域的な防災拠点として位置付けられている「道の駅」については、大規模災害等の広域的な復旧・復興活動の拠点として、自衛隊、消防、警察、テックフォース^{*}などの集結、活動拠点機能や緊急物資の輸送機能の強化などを行っていきます。

また、国土交通省では、都道府県の地域防災計画などにおいて広域的な防災拠点として位置付けられる「道の駅」の中から「防災道の駅」を選定し、防災拠点としての役割を果たすための重点的な支援を行うこととしており、群馬県では2021年（令和3年）6月に「川場田園プラザ」が「防災道の駅」に選定されました。今後も広域的な防災拠点として位置付けられている「道の駅」について、「防災道の駅」選定に向け、防災機能の強化を図っていくとともに、地域バランスを考慮した防災拠点としての「道の駅」の配置を検討していきます。

主な役割

広域的な防災拠点機能を持つ道の駅
「防災道の駅」含む
7箇所

大規模災害時の広域的な復旧・復興活動拠点

「防災道の駅」をはじめ、大規模災害時等の広域的な復旧・復興活動の拠点として、県地域防災計画及び県との協定によりその活用が求められる「道の駅」



地域の防災拠点機能を持つ道の駅
15箇所

地域の防災拠点

市町村地域防災計画に位置付けられており、地域防災計画の役割及び県との協定に基づき、地域の防災拠点となる「道の駅」



その他の道の駅
11箇所

地域の防災活動を補完する拠点

市町村地域防災計画に位置付けはないが、大規模災害等の発生時は、必要に応じて県との協定により活用を調整し、地域の防災拠点と連携・協力し、地域の防災活動を補完する「道の駅」

（2）その他の防災拠点の整備

群馬県緊急輸送道路※ネットワーク計画（2018年（平成30年））において、第一次防災拠点※として、県庁舎や消防本部、病院、Gメッセ群馬などが指定されています。

このため、第一次防災拠点としての機能強化の取組と連携しながら、周辺のアクセス道路の整備を推進していきます。

- ・人、モノ、情報呼び込む拠点
- ・災害時の避難所、救援物資物流拠点
- ・消防や自衛隊等の支援部隊の防災拠点機能

「防災道の駅」 川場田園プラザ

災害時に広域的な復旧・復興活動の拠点となる「道の駅」を国土交通大臣が「防災道の駅」として選定する制度が2021年（令和3年）6月に創設されました。同時に、全国の39の道の駅が選定され、その一つとして道の駅「川場田園プラザ」が選定されています。「川場田園プラザ」には、駐車場を兼ねたヘリポート・避難用シェルターや非常用備蓄倉庫があり、非常食や発電機等が備えられ、災害時には広大な敷地を利用し、自衛隊や消防、警察などの活動拠点として活用することを想定しています。



出典：川場田園プラザ

第一次防災拠点の事例 Gメッセ群馬

Gメッセ群馬は、災害時に防災拠点（避難場所・物流拠点・一時集結地）として活用できる施設を目指して整備されています。コンコースやホワイエ、会議室等を利用し、地域住民や帰宅困難者を最大約7,000人受け入れるほか、展示場を利用して救援物資の仕分け等を行う物流拠点として計画されています。屋外は、自衛隊や消防、警察の一時集結地としての利用が想定されています。

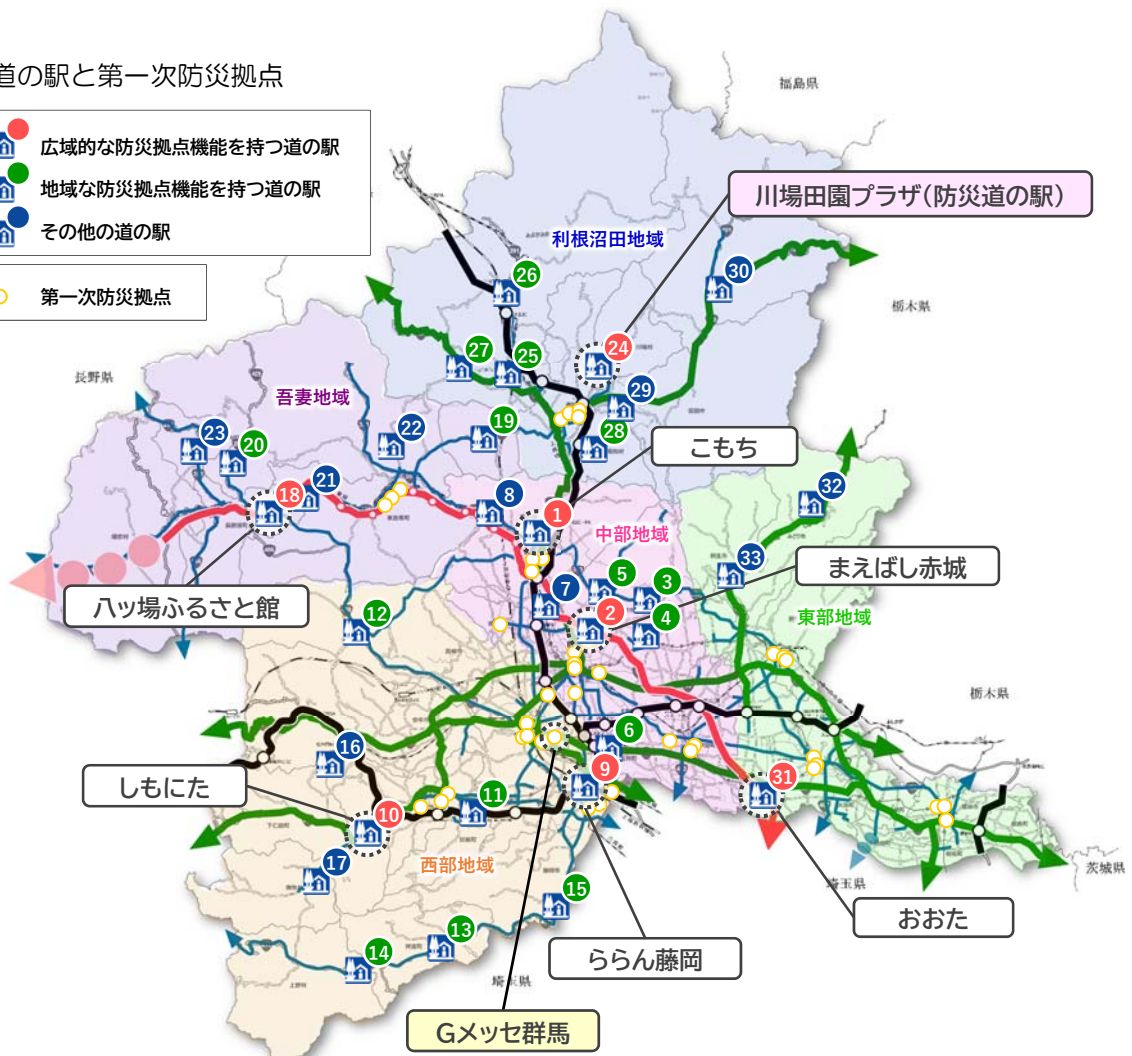
また、建物は建築基準法で求められる1.5倍の強度を確保しているほか、災害時に3日間稼働できる非常用発電設備、災害用トイレとして40基のマンホールトイレ等が整備されています。



出典：群馬県ホームページ

■ 道の駅と第一次防災拠点

- 広域的な防災拠点機能を持つ道の駅
- 地域な防災拠点機能を持つ道の駅
- その他の道の駅
- 第一次防災拠点



■ 防災拠点としての道の駅

| 地域 | No. | 道の駅名 | 市町村 | 分類 | | | |
|-----------------|------|-------------------|-----------|----------|----|-----|--|
| | | | | 広域 | 地域 | その他 | |
| 中部 | ① | こもち | 渋川市 | ● | | | |
| | ② | まえばし赤城 ※2022年登録予定 | 前橋市 | ● | | | |
| | ③ | ぐりーんふらわー牧場・大胡 | 前橋市 | | ● | | |
| | ④ | 赤城の恵 | 前橋市 | | ● | | |
| | ⑤ | ふじみ | 前橋市 | | ● | | |
| | ⑥ | 玉村宿 | 佐波郡玉村町 | | ● | | |
| | ⑦ | よしおか温泉 | 北群馬郡吉岡町 | | | ● | |
| | ⑧ | おのこ | 渋川市 | | | ● | |
| 西部 | ⑨ | ららん藤岡 | 藤岡市 | ● | | | |
| | ⑩ | しもにた | 甘楽郡下仁田町 | ● | | | |
| | ⑪ | 甘楽 | 甘楽郡甘楽町 | | ● | | |
| | ⑫ | くらぶち小栗の里 | 高崎市 | | ● | | |
| | ⑬ | 万葉の里 | 多野郡神流町 | | ● | | |
| | ⑭ | 上野 | 多野郡上野村 | | ● | | |
| | ⑮ | 上州おにし | 藤岡市 | | ● | | |
| | ⑯ | みょうぎ | 富岡市 | | | ● | |
| | ⑰ | オアシスなんもく | 甘楽郡南牧村 | | | ● | |
| 吾妻 | ⑱ | ハツ場ふるさと館 | 吾妻郡長野原町 | ● | | | |
| | ⑲ | 中山盆地 | 吾妻郡高山村 | | ● | | |
| | ⑳ | 六合 | 吾妻郡中之条町 | | ● | | |
| | ㉑ | あがつま峡 | 吾妻郡東吾妻町 | | | ● | |
| | ㉒ | 霊山たけやま | 吾妻郡中之条町 | | | ● | |
| | ㉓ | 草津運動茶屋公園 | 吾妻郡草津町 | | | ● | |
| | 利根沼田 | ㉔ | 川場田園プラザ | 利根郡川場村 | ● | | |
| | | ㉕ | 月夜野矢瀬親水公園 | 利根郡みなかみ町 | | ● | |
| | | ㉖ | みなかみ水紀行館 | 利根郡みなかみ町 | | ● | |
| | | ㉗ | たぐみの里 | 利根郡みなかみ町 | | ● | |
| ㉘ | | あくぐりーむ昭和 | 利根郡昭和村 | | ● | | |
| ㉙ | | 白沢 | 沼田市 | | | ● | |
| ㉚ | | 尾瀬かたしな | 利根郡片品村 | | | ● | |
| 東部 | ㉛ | おおた | 太田市 | ● | | | |
| | ㉜ | 富弘美術館 | みどり市 | | | ● | |
| | ㉝ | くろほね・やまびこ | 桐生市 | | | ● | |
| 道の駅 33箇所 | | | | 7 | 15 | 11 | |